

(老人保健施設版)

(別記)

福祉サービス第三者評価結果公表事項

① 第三者評価機関名

--

② 施設・事業所情報

名称：	種別：
代表者氏名：	定員（利用人数）： 名
所在地：	
TEL：	ホームページ：
【施設・事業所の概要】	
開設年月日	
経営法人・設置主体（法人名等）：	
職員数	常勤職員： 名 非常勤職員 名
専門職員	(専門職の名称) 名
施設・設備 の概要	(居室数) (設備等)

③ 理念・基本方針

--

④ 施設・事業所の特徴的な取組

--

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	年 月 日（契約日） ～ 年 月 日（評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	回（ 年度）

⑥総評

◇特に評価の高い点

◇改善を求められる点

⑦第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

⑧第三者評価結果

別紙の「第三者評価結果」に記載している事項について公表する。

第三者評価結果

※すべての評価細目について、判断基準（a・b・cの3段階）に基づいた評価結果を表示する。

※評価細目毎に第三者評価機関の判定理由等のコメントを記述する。

評価対象Ⅰ サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a・b・c
〈コメント〉		

I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	a・b・c
〈コメント〉		
3	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	a・b・c
〈コメント〉		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a・b・c
〈コメント〉		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されてい	a・b・c

(老人保健施設版)

	る。	
<コメント>		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a・b・c
<コメント>		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。	a・b・c
<コメント>		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 福祉サービスの質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	a・b・c
<コメント>		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a・b・c
<コメント>		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 管理者は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a・b・c
<コメント>		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a・b・c
<コメント>		

(老人保健施設版)

Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 福祉サービスの質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	a・b・c
〈コメント〉		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	a・b・c
〈コメント〉		

Ⅱ-2 人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ-2-(1) 人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ-2-(1)-① 必要な人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	a・b・c
〈コメント〉		
15	Ⅱ-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	a・b・c
〈コメント〉		
Ⅱ-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	a・b・c
〈コメント〉		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	a・b・c
〈コメント〉		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	a・b・c
〈コメント〉		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	a・b・c
〈コメント〉		
Ⅱ-2-(4) 実習生等のサービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		

(老人保健施設版)

20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等のサービスに関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	a・b・c
〈コメント〉		

(老人保健施設版)

II-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a・b・c
〈コメント〉		
22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a・b・c
〈コメント〉		

II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	a・b・c
〈コメント〉		
24	II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a・b・c
〈コメント〉		
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	II-4-(2)-① 施設として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	a・b・c
〈コメント〉		
II-4-(3) 地域の保健医療及び福祉向上のための取組を行っている。		
26	II-4-(3)-① 地域の保健医療・福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	a・b・c
〈コメント〉		
27	II-4-(3)-② 地域の保健医療・福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	a・b・c
〈コメント〉		

評価対象Ⅲ 適切なサービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位のサービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 利用者を尊重したサービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。	a・b・c
〈コメント〉		
29	Ⅲ-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護に配慮したサービス提供が行われている。	a・b・c
〈コメント〉		
Ⅲ-1-(2) サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を積極的に提供している。	a・b・c
〈コメント〉		
31	Ⅲ-1-(2)-② サービスの開始・変更にあたり利用者等にわかりやすく説明している。	a・b・c
〈コメント〉		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 施設の変更や家庭への移行等にあたり福祉サービスの継続性に配慮した対応を行っている。	a・b・c
〈コメント〉		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	a・b・c
〈コメント〉		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	a・b・c
〈コメント〉		

35	Ⅲ-1-(4)-② 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。	a・b・c
〈コメント〉		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	a・b・c
〈コメント〉		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全なサービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全なサービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	a・b・c
〈コメント〉		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	a・b・c
〈コメント〉		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。	a・b・c
〈コメント〉		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供するサービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 提供するサービスについて標準的な実施方法が文書化されサービスが提供されている。	a・b・c
〈コメント〉		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a・b・c
〈コメント〉		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントによりサービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく個別的なサービス実施計画	a・b・c

(老人保健施設版)

	を適切に策定している。	
＜コメント＞		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的にサービス実施計画の評価・見直しを行っている。	a・b・c
＜コメント＞		
Ⅲ-2-(3) サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 利用者に関するサービス実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化している。	a・b・c
＜コメント＞		
45	Ⅲ-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	a・b・c
＜コメント＞		

A-1 利用者の尊重

1-(1) 利用者の尊重

	第三者評価結果
A-1-(1)-① 利用者と信頼関係を構築するための取組が積極的に行われている。	a・b・c
A-1-(1)-② 利用者の主体的な活動を尊重している。	a・b・c
A-1-(1)-③ 利用者の自力で行う日常生活上の行為に対する見守りと支援の体制が整備されている。	a・b・c

所見欄

--

1-(2) 利用者の権利擁護

	第三者評価結果
A-1-(2)-① 利用者の権利を擁護する具体的な取組が行われている。	a・b・c
A-1-(2)-② 虐待や身体拘束による人権侵害の防止策や、万一来に備えての取組が徹底されている。	a・b・c

所見欄

--

1-(3) 認知症ケア

	第三者評価結果
A-1-(3)-① 認知症高齢者への対応は、利用者の個別的状況を十分に把握した上で、適切なケアに努めている。	a・b・c

所見欄

--

A-2 日常生活支援

2- (1) 食事

	第三者評価結果
A-2-(1)-① サービス実施計画に基づいた食事サービスが用意されている。	a・b・c
A-2-(1)-② 食事は利用者の嗜好を考慮した献立を基本として美味しく、楽しく食べられるように工夫されている。	a・b・c
A-2-(1)-③ 栄養ケアマネジメントを全ての利用者に対し、適切に提供できる仕組みになっている。	a・b・c
A-2-(1)-④ 喫食環境（食事時間を含む）に配慮している。	a・b・c

所見欄

--

2- (2) 入浴

	第三者評価結果
A-2-(2)-① 入浴は、利用者の心身の状態や介助方法など個人的事情に配慮している。	a・b・c
A-2-(2)-② 入浴は、利用者の希望に沿って行われている。	a・b・c
A-2-(2)-③ 浴室・脱衣場等の環境は適切である。	a・b・c

所見欄

--

2- (3) 排泄

	第三者評価結果
A-2-(3)-① 排泄介助は適正かつ快適に行われている。	a・b・c
A-2-(3)-② トイレは清潔で快適である。	a・b・c

所見欄

(老人保健施設版)

--

2- (4) 睡眠

	第三者評価結果
A-2-(4)-① 安眠できるように配慮している。	a・b・c

所見欄

--

2- (5) 移動

	第三者評価結果
A-2-(5)-① 移動の介助は利用者個々の心身の状況に応じて適切な技術を用いるとともに、個々の要望に十分に配慮している。	a・b・c

所見欄

--

2- (6) 機能回復訓練

	第三者評価結果
A-2-(6)-① 利用者の心身の状況に応じた機能回復の支援が適切に行われている。	a・b・c

所見欄

--

2- (7) 健康管理

(老人保健施設版)

	第三者評価結果
A-2-(7)-① 日常の健康管理は適切である。	a・b・c
A-2-(7)-② 褥瘡の予防対策について、具体的取組が行われている。	a・b・c
A-2-(7)-③ 必要な時、迅速かつ適切な医療が受けられる。	a・b・c
A-2-(7)-④ 内服薬・外用薬等の扱いは確実にされている。	a・b・c

所見欄

--

2-(8) 衣服等

	第三者評価結果
A-2-(8)-① 利用者の個性や好みを尊重し、衣服の選択について支援している。	a・b・c
A-2-(8)-② 利用者の身だしなみや清潔への配慮について支援が行われている。	a・b・c

所見欄

--

2-(9) 理容・美容

	第三者評価結果
A-2-(9)-① 利用者の理容・美容については、利用者の個性や好みを尊重し、選択を支援している。	a・b・c

所見欄

--

2-(10) 外泊・外出

	第三者評価結果
A-2-(10)-① 外出、外泊は利用者の希望に応じて行われている。	a・b・c

所見欄

--

2-(11) 余暇・レクリエーション

	第三者評価結果
A-2-(11)-① 利用者の余暇活動やレクリエーションへの支援が適切に行われている。	a・b・c

所見欄

--

2-(12) 所持金・預かり金の管理等

	第三者評価結果
A-2-(12)-① 利用者の金銭を預かり管理する場合は、利用者や家族に定期的に報告するなど適切な管理体制が整備されている。	a・b・c
A-2-(12)-② 新聞・雑誌の購読やテレビ等は利用者の意志や希望に沿って利用できる。	a・b・c
A-2-(12)-③ 食料品や嗜好品（酒、たばこ等を含む）、衣服などの身の回り品は、利用者が直接選んで購入でき、それを楽しむことができるように配慮している。	a・b・c

所見欄

--